【開催報告】GUSH! 2025 最終報告会（デモデイ）

分類：ブログ ｜ 投稿日：2026-02-26



皆さんこんにちは。おおいたスタートアップセンターの中本毅です。

当センターが共同運営として参画している、大分県アトツギ向け伴走支援プログラム「GUSH! 2025」につきまして、2026年2月13日（金）に大分モノリスにて「最終報告会（デモデイ）」が開催されました。約7ヶ月間にわたる伴走支援の集大成となる、熱気あふれる1日の様子をご報告いたします！

「GUSH!（ガッシュ）」とは？

「GUSH!」は、5年後・10年後の家業を見据えて新たなチャレンジに踏み出す「アトツギ（家業後継者・後継予定者）」に特化した伴走支援プログラムです。今年度で4期目を迎え、県内各地から選ばれた8名の熱意あるアトツギたちが、自社の課題や新規事業の構想に本気で向き合ってきました。

ゲストによる基調講演

イベントの幕開けは、神戸の老舗ベーカリー・株式会社ケルンの3代目代表取締役である壷井豪氏による基調講演です。『ソーシャルグッドで老舗はよみがえるか？ツナグパンとエシカルコインに学ぶ、社会課題×事業承継の可能性』と題し、フードロス削減と社会的弱者支援を両立させる循環型の仕組みについてお話しいただきました。「良いこと」をするだけでなく、それがしっかりと利益を生み、事業として持続可能であることを証明する重要性や、周囲から反対されても自らの信念を貫き、社会課題を解決して次世代に繋ぐという経営者としての覚悟に、会場全体が深く引き込まれました。



卒業生（アルムナイ）たちによる経過報告

続いて、過去にGUSH!を卒業した先輩アトツギ3名が登壇し、プログラム修了後の事業の進化や現在の挑戦についてプレゼンテーションを行いました。

- 千壽 智明 氏（株式会社海地獄）：別府の「地獄」の価値を再定義し、新たなキャラクター展開や夜のライトアップなど、温泉文化を世界に発信するゲートウェイとしての役割を熱弁されました。
- 堀 雄太朗 氏（株式会社堀文）：文房具店の枠を超え、「つくれる文房具屋さん」としての店舗改装や、保育ICTを担う新会社の設立、さらにはカフェ事業への展開など、矢継ぎ早な挑戦の軌跡を語っていただきました。
- 栗田 貴宏 氏（有限会社育葉産業）：「九州アトツギ会」の初代会長としてのコミュニティ活動や、三つ葉の有機水耕栽培に向けた実証実験の苦労など、リアルな現在地を共有していただきました。

GUSH! 2025 採択者8名による最終報告ピッチ

そしていよいよ、本プログラムの主役である第4期生8名が登壇。それぞれの家業の経営資源と自らの「やりたいこと」を掛け合わせた新規事業や家業変革の構想を発表しました。



- 伊東大輝 氏（株式会社伊東薬局 / 日田市）：「処方箋がなくても相談できる地域のファーストアクセスの場」を目指し、薬局の店舗体験のアップデートとマーケティング強化を発表。

- 脇屋ひいろ 氏（有限会社フロムアース / 別府市）：別府の湯の花職人として、温泉文化の魅力を翻訳し伝える事業を展開。「別府の湯けむり」を持ち帰れる洗顔フォームの開発構想を発表。
- 古山昌稔 氏（有限会社古山乳業 / 大分市）：落語家の衣装で登場し会場を盛り上げつつ、子どもたちへの「食育」事業の展開と、ヨーグルトを通じた県外市場（福岡など）への販路拡大構想を発表。
- 吉成秋葵 氏（株式会社吉成電気商会 / 豊後高田市）：老舗電気屋の強みを活かし、最新家電を実際の暮らしの中で試せる「体験ハウス（泊まれるモデルルーム）」という新たなアプローチを提案。
- 式田庄作 氏（有限会社リンクハンズ / 大分市）：歴史的建造物やキャンプ場など、結婚式場以外の「あえての場所」を活用し、地域の物語と結びつけるオーダーメイドウェディング事業を発表。
- 恒松皇樹 氏（有限会社 華つねまつ / 別府市）：GUSH!を通じて「家業を継ぐ」という覚悟を固めた経緯と、フローリストとして自身の技術を磨き上げるためにドイツへ渡航する決意を語りました。
- 藤澤隆典 氏（合資会社藤澤精麦工場 / 臼杵市）：大分県唯一の精麦工場として、これまで県外に頼っていた大分県産大麦の焼酎用精麦を自社で引き受け、大分の麦文化を未来へ繋ぐ覚悟を宣言。
- 高瀬温大 氏（高瀬水産有限会社 / 佐伯市）：養殖業における最大のリスクである魚の大量死を防ぐため、「溶存酸素の自動制御装置」の開発と、現場発のインフラ設計による業界課題の解決を熱く提案。

※藤澤氏と高瀬氏は、1月に開催された「第6回アトツギ甲子園」九州・沖縄ブロック大会にも出場し、大分のアトツギの存在感を示して下さいました！

総評とこれから

プレゼン終了後、基調講演をいただいた壷井豪氏、株式会社後藤製菓 代表取締役の後藤亮馬氏、一般社団法人ベンチャー型事業承継の山岸勇太氏から温かくも鋭いフィードバックと総評が送られました。「思いだけでなく、しっかりとお金（利益）を生み出し、持続可能な事業にしていくことの重要性」や、「GUSH!を通じて得た『やりたいことの言語化』と『仲間との繋がり』を胸に、ここからが本当のスタートである」というエールに、アトツギたちは決意を新たにしていました。

おおいたスタートアップセンターでは、引き続き大分県の未来を担うアトツギたちの挑戦を全力でサポートしてまいります！

【次回ご案内】振り返りイベント「GUSH! SPRING」開催！

GUSH! 2025の締めくくりとして、プログラムの振り返りイベントを開催します。アトツギ支援に関心のある方、次期GUSH!への参加を検討されている方はぜひお越しください。

- 日時：2026年3月3日（火）15:00〜18:00
- 会場：Garraway0（大分市府内町1丁目1-12）
- 詳細：GUSH!公式ホームページ（ https://gush-oita.com/ ）をご確認ください。
  ※来年度（2026年度）プログラムの仮エントリーも絶賛受付中です！


2025
GUSH!
アトツギ向け伴走支援プログラム